

I. ご回答者に関する情報 ※該当するものを選択し○をお付けください

性別: 01 男性 02 女性

年齢: _____ 歳

勤務形態: 01 常勤 02 非常勤

勤務先: 01 診療所 02 大学病院 03 市中病院 04 その他

特記事項(専門分野など):

II. 思春期の子どもたちの診療について ※該当するものを選択し○をお付けください

問1 日本小児科学会は 2006 年に「小児科医は子どもたちが成人になるまで見守ります」のスローガンの下、中学校卒業後も小児科医が子どもたちのかかりつけ医となることを宣言しましたが、このことを知っていましたか。

01 知っていた 02 知らなかった

問2 思春期(概ね 2 次性徴発現から 20 歳まで、以下同様)の子どもたちの診療或いはその保護者のからの相談を受ける機会がありますか。

01 あり → 問3 へお進みください 02 なし → III. 問6へお進みください

問3 思春期の子どもたち或いはその保護者の方は、どのような機会に受診されますか。[複数選択可]

01 予防接種 02 急性疾患 03 心理的な相談 04 慢性疾患
05 その他 ()

問4 思春期の子どもたちの診療或いはその保護者からの相談について、過去 1 年間であてはまる内容をそれぞれ選択してください。(複数選択可)

4-1 母性機能の発達に関係する疾病、性の悩み等

01 月経異常 02 性感染症 03 妊娠・中絶 04 性被害・性的虐待
05 性同一性障害 06 なし 07 その他 ()

4-2 心身の発達

01 摂食障害 02 睡眠障害 03 発達障害 04 うつ病・双極性障害
05 リストカット 06 なし 07 その他 ()

4-3 学校生活、生活環境等

01 不登校 02 いじめ 03 引きこもり 04 虐待
05 犯罪行為 06 なし 07 その他 ()

4-4 生活習慣、栄養・食生活等

01 やせ 02 肥満 03 貧血 04 喫煙 05 飲酒 06 薬物乱用
07 スマホ・ネット依存 08 なし 09 その他 ()

問5 思春期の子どもたちの診療或いはその保護者からの相談について、近年増えてきている内容をそれぞれ 1~2つ選択してください。

5-1 母性機能の発達に関係する疾病、性の悩み等

01 月経異常 02 性感染症 03 妊娠・中絶 04 性被害・性的虐待
05 性同一性障害 06 なし 07 その他 ()

5-2 心身の発達

- 01 摂食障害 02 睡眠障害 03 発達障害 04 うつ病・双極性障害
- 05 リストカット 06 なし 07 その他()

5-3 学校生活、生活環境等

- 01 不登校 02 いじめ 03 引きこもり 04 虐待 05 犯罪行為
- 06 なし 07 その他()

5-4 生活習慣、栄養・食生活等

- 01 やせ 02 肥満 03 貧血 04 喫煙 05 飲酒 06 薬物乱用
- 07 スマホ・ネット依存 08 なし 09 その他()

Ⅲ. 思春期の保健指導と課題について ※該当するものを選択し○をお付けください

問6 先生が対応可能(初期対応を含む)な疾患等をお選びください。(複数選択可)

- 01 月経異常 02 性感染症 03 妊娠・中絶 04 性被害・性的虐待 05 性同一性障害
- 06 摂食障害 07 睡眠障害 08 発達障害 09 うつ病・双極性障害 10 リストカット
- 11 不登校 12 いじめ 13 引きこもり 14 虐待 15 犯罪行為
- 16 やせ 17 肥満 18 貧血 19 喫煙 20 飲酒
- 21 薬物乱用 22 スマホ・ネット依存 23 その他()

問7 先生が思春期の子どもたちを対象とした診療を行う上で、必要な知識はどの分野だとお考えですか。優先すべき順を番号でお答えください。

最優先すべきものから順に(→ → → → →)

① 身体疾患	② 心の問題	③ 性の問題	④ 認知、発達の問題
⑤ 喫煙、飲酒などの社会医学	⑥ その他()		

問8 現在の思春期における子どもたちの健康問題の課題と思われるものは何ですか。

上位3つに ○をお付けください。

- 01 月経異常 02 性感染症 03 妊娠・中絶 04 性被害・性的虐待 05 性同一性障害
- 06 摂食障害 07 睡眠障害 08 発達障害 09 うつ病・双極性障害 10 リストカット
- 11 不登校 12 いじめ 13 引きこもり 14 虐待 15 犯罪行為
- 16 やせ 17 肥満 18 貧血 19 喫煙 20 飲酒
- 21 薬物乱用 22 スマホ・ネット依存 23 その他()

Ⅳ. 諸機関との連携について ※該当するものを選択し○をお付けください

問9 思春期の子どもたち或いはその保護者が受診され、他機関への紹介或いは他機関との連携が必要となったことはありますか。

01 あり → 問 10 へお進みください 02 なし → V. 問 11 へお進みください

問 10 連携或いは紹介が必要な際に、どちらへご連絡されましたか。(複数回答可)

10-1 医療機関(診療科)

- 01 産婦人科 02 泌尿器科 03 内科 04 精神科 05 児童精神科
06 他院の小児科 07 その他 ()

10-2 他の機関

- 01 学校 02 教育センター 03 子ども家庭支援センター 04 保健所・保健センター
05 児童相談所 06 警察 07 その他 ()

V. 思春期の性について ※該当するものを選択し○をお付けください

問 11 思春期の子どもたちは受胎調節の技術を正しく行っていると思いますか。

- 01 思う 02 思わない

問 12 思春期の子どもたちにとって、性や妊娠に関する知識をどこから得るのが望ましいとお考えですか。

1～3つ選択してください。

- 01 保護者(同性) 02 保護者(異性) 03 学校の授業 04 テレビ
05 インターネット 06 雑誌などの書籍 07 医療機関 08 友人・知人
09 専門の相談所 10 その他 ()

問 13 思春期の子どもたちにとって、特に適切と考えられる避妊法を選択してください。(複数回答可)

- 01 コンドーム 02 子宮内避妊器具 03 低用量ピル 04 基礎体温(リズム法)
05 その他 ()

VI. 学校保健について ※該当するものを選択し○をお付けください

問 14 校医をされていますか。

- 01 あり → 問 15. へお進みください 02 なし → 問 21 へお進みください

問 15 どちらの学校で校医をされていますか。

- 01 小学校 02 中学校 03 高校

問 16 校医として下記のようなことを相談されたことがありますか。(複数回答可)

- 01 月経異常 02 性感染症 03 妊娠・中絶 04 性被害・性的虐待 05 性同一性障害
06 摂食障害 07 睡眠障害 08 発達障害 09 うつ病・双極性障害 10 リストカット
11 不登校 12 いじめ 13 引きこもり 14 虐待 15 犯罪行為
16 やせ 17 肥満 18 貧血 19 喫煙 20 飲酒
21 薬物乱用 22 スマホ・ネット依存 23 なし 24 その他 ()

問 17 校医として子どもを医療機関に紹介したことはありますか。

- 01 あり → 問 18. へお進みください 02 なし → 問 19. へお進みください

問 18 どちらに紹介しましたか。(複数回答可)

- 01 小児科 02 産婦人科 03 泌尿器科 04 内科 05 精神科 06 児童精神科
07 その他 ()

問 19 産業医をお持ちですか。

01 持っている

02 持っていない

問 20 学校保健についてのご意見があればお書きください。

()

VII. その他 ※該当するものを選択し○をお付けください

問 21 先生がお考えになる思春期とは以下のどれになりますか

01 15 歳まで

02 18 歳まで

03 20 歳まで

04 年齢に関係なく経済的自立まで

05 その他（具体的に：

）

問 22 上記と考えた理由をお聞かせください。

問 23 小児科を主としている先生が、「子どもたちのかかりつけ医」として診察するのは、いつまでと考えますか。

01 15 歳まで

02 18 歳まで

03 20 歳まで

04 年齢に関係なく経済的自立まで

05 その他（具体的に：

）

問 24 上記と考えた理由をお聞かせください。

()

自由記載欄

F 1 お子様の年齢と性別

第1子 () 歳 1. 男 2. 女
 第2子 () 歳 1. 男 2. 女
 第3子 () 歳 1. 男 2. 女
 第4子 () 歳 1. 男 2. 女
 第5子 () 歳 1. 男 2. 女

F 2 ご回答いただく方のお子様との続柄と年齢

年齢 () 歳

続柄 1. 母親 2. 父親 3. 祖父母 4. その他

F 3 可能であれば、家族構成（お子様との続柄）をお答えください。

1. 父親（パートナーを含む） 同居の有無 有 無
 2. 母親（パートナーを含む） 同居の有無 有 無
 3. その他の同居家族 ()

 以下の設問については、中高生のお子様についてお聞きします。

お子様との日頃の関わりについて

問1 あなたは、普段、お子様と話をしていますか。

1. よく話をする 2. 時々、話をする 3. ほとんど話をしない 4. まったく話をしない

<心身の変化や健康について>

問2 身体が思春期に変化していくことについて、お子様に話したことがありますか。

1. あり 2. なし

問3 以下の内容について、お子様と話し合ったことがあるものを全て選んでください。

1. 男女の身体と心の違い
 2. 二次性徴について（例：乳房のふくらみ、月経、発毛、声変わり、射精等）
 3. 結婚について
 4. 妊娠・出産のしくみについて
 5. 育児について
 6. 性交渉について
 7. 避妊法について（コンドームの使い方を含む）
 8. 人工妊娠中絶について
 9. エイズを含めた性感染症と予防について
 10. 性的被害（レイプや性暴力など）の対処法
 11. 異性への思いやり（倫理や道德感の育成を含む）
 12. アルコールやたばこ、ドラッグを使用することのリスク
 13. その他 ()

問7-3 上記の問7-2で、「あり」と回答された方だけご回答ください。

どなたに相談しましたか。当てはまるものを全て選択してください。

1. 家族 2. 友人・知人 3. 医療関係者 4. 学校の先生
5. 専門の相談所 6. 職場の人 7. その他 ()

問8-1 異性との付き合い方について、お子様から相談されたことがありますか

1. あり 2. なし→ 問9へお進みください。
↓

問8-2 上記の問8-1についての対応に困り、どなたかに相談をしたことがありますか。

1. あり 2. なし
↓

問8-3 どなたに相談しましたか。当てはまるものを全て選択してください。

1. 家族 2. 友人・知人 3. 医療関係者 4. 学校の先生
5. 専門の相談所 6. 職場の人 7. その他 ()

問9-1 性交渉について、お子様から相談されたことはありますか

1. あり 2. なし→ 問10へお進みください。
↓

問9-2 上記の問9-1についての対応に困り、どなたかに相談をしたことがありますか。

1. あり 2. なし
↓

問9-3 上記の問9-2で、「あり」と回答された方だけご回答ください。

どなたに相談しましたか。当てはまるものを全て選択してください。

1. 家族 2. 友人・知人 3. 医療関係者 4. 学校の先生
5. 専門の相談所 6. 職場の人 7. その他 ()

問10 お子様にとって、思春期の相談先はどこが望ましいと思われますか（複数回答可）

1. 家族 2. 学校の先生 3. 医療機関 4. 市町村の相談窓口
5. 友人・知人 6. その他 ()

問11 お子様にとって性に関する基本的知識をどこから得るのが望ましいとお考えですか。

当てはまるものをすべて選択してください。

1. 保護者(同性) 2. 保護者(異性) 3. 学校の授業 4. テレビ
5. インターネット 6. 雑誌などの書籍 7. 医療機関 8. 友人・知人
9. 専門の相談所 10. その他 ()

お子様の知識について

問12 お子様は妊娠・分娩・育児の予備知識と家族計画の理念、受胎調節の技術を正しく知っていると思いますか

1. 思う 2. 思わない

問13 お子様は年齢相応の性に関する基本的知識を知っていると思いますか。

1. よく知っている 2. ほどほどに知っている 3. あまり知らない
4. ほとんど知らない

